

令和2年7月21日

学生各位

福岡教育大学
副学長(学生指導担当)
甲斐 純子

新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る諸活動の実施について(要請)

本日(7月21日)付で学長名で注意喚起の文書が発出されていますが、福岡県の新型コロナウイルス感染者の感染状況については、昨日、一昨日と30人を越えており、東京都との人口比(福岡の人口は東京の約1/8)を勘案すると、東京と同じくらいの感染状況であり、福岡は重大な局面を迎えていると言えます。

昨今の特徴としては、20~30代の若い世代の感染拡大、少人数の集団による「会食クラスター(千葉)」「集会クラスター(栃木)」の発生などがあげられます。こうした状況にかんがみ、下記事項の徹底をお願いします。特に本学は、介護等体験、教育実習など、教員養成大学として外部とのかかわりによる教育活動が多いこともあり、学生の皆さんは高い意識で各自の行動を律してほしいと思います。

記

1. **公認・非公認を問わずサークル等の諸活動については、大学(学生支援課)に届け(計画書)を提出し、点検を受ける。**

※ 各種ガイドライン等に照らして、必要な感染防止対策が施されているか点検・確認します。感染防止について一緒に考えていきましょう。

2. **夜間も含め、密閉空間、密集場所、密接場所の3つの条件が同時に重なるような状況を徹底的に回避する。**

※ 不用意な会食や集会は、本人の感染リスクが高まるだけでなく、感染を広げることにもつながりかねません。長時間人との接触を伴う合宿等の課外活動も当面の間は控えてください。

3. **感染した場合はもちろん、発熱が続くなどの体調不良時は、大学に連絡・届け出を行う。**

※ 連絡・届け出の専用メール<corona2020@fukuoka-edu.ac.jp>を開設しています。詳細は、ホームページやポータルに掲示していますので、この内容に従って確実に連絡・相談をしてください。